

不利益処分についての審査請求に関する書面の様式を定める規程

令和2年6月26日
公平委告示第1号

(趣旨)

第1条 この規程は、不利益処分についての審査請求に関する規則(令和2年公平委規則第4号。以下「規則」という。)第78条の規定に基づき、職員の懲戒その他その意に反する不利益な処分についての審査請求の手續及び審査の結果執るべき措置に関し必要な書面の様式を定めるものとする。

(書面の様式)

第2条 不利益処分についての審査請求に関する書面の様式は、次のとおりとする。

書面の様式名	様式番号	規則の関係条項
審査請求書	様式第1号	第3条第1項
審査請求書記載事項変更届	様式第2号	第3条第6項
代理人選任届	様式第3号	第3条第5項及び第4条第2項
代理人解任届	様式第4号	第4条第2項
代理人選任届記載事項変更届	様式第5号	第4条第4項
主任代理人指定(変更)届	様式第6号	第6条第4項
主任代理人指定届(臨時)	様式第7号	第6条第4項
審査請求補正命令書	様式第8号	第8条
審査請求補正書	様式第9号	第8条
受理通知書(審査請求人)	様式第10号	第11条
受理通知書(処分者)	様式第11号	第11条
却下通知書(審査請求人)	様式第12号	第11条
却下通知書(処分者)	様式第13号	第11条
併合審査申請書	様式第14号	第14条第1項
分離審査申請書	様式第15号	第14条第2項
併合(分離)審査通知書	様式第16号	第14条第3項
代表者選任(解任)届	様式第17号	第15条第2項
口頭による意見の申立書	様式第18号	第16条第3項
答弁書	様式第19号	第18条第1項及び第27条
反論書請求書	様式第20号	第18条第2項及び第27条
反論書	様式第21号	第18条第2項及び第27条
準備書面	様式第22号	第19条第1項及び第2項並びに第27条
準備書面請求書	様式第23号	第19条第2項及び第27条
釈明書	様式第24号	第20条1項及び第28条
求釈明申立書	様式第25号	第20条2項及び第28条
求釈明措置通知書	様式第26号	第20条3項及び第28条
書面審理終了予定日通知書	様式第27号	第22条
書面審理終了通知書	様式第28号	第23条第3項
口頭審理請求届	様式第29号	第26条第3項
口頭審理撤回届	様式第30号	第26条第3項

公開(非公開)口頭審理請求変更書	様式第31号	第26条第3項
口頭審理通知書	様式第32号	第31条第1項
口頭審理期日変更申立書	様式第33号	第32条第1項
口頭審理期日変更通知書	様式第34号	第32条第3項
最終陳述書	様式第35号	第37条第2項
口頭審理終了通知書	様式第36号	第38条第3項
証拠申出書	様式第37号	第40条第2項
証拠資料調査申立書	様式第38号	第41条第2項
証拠資料調査の申立等却下通知書	様式第39号	第42条第2項、第47条及び第57条第5項
証拠資料提出要求書	様式第40号	第44条第1項
同行証人出席承認申立書	様式第41号	第45条第2項
同行証人不出席届	様式第42号	第45条第3項
証人尋問申立書	様式第43号	第46条第2項
証人呼出状	様式第44号	第48条第1項
証人不出席届	様式第45号	第48条第3項
宣誓書	様式第46号	第50条第2項
口述書	様式第47号	第53条第1項
口述書提出要求書	様式第48号	第53条第1項
鑑定申立書	様式第49号	第54条
検証申立書	様式第50号	第55条第1項
検証通知書	様式第51号	第55条第2項
所在地における証拠資料調査申立書	様式第52号	第56条第2項
所在地における証拠資料調査通知書	様式第53号	第56条第3項
当事者尋問申立書	様式第54号	第57条第1項
口頭審理記録書	様式第55号	第59条第1項第4号
準備手続記録書	様式第56号	第59条第1項第4号
書面審理記録書	様式第57号	第59条第1項第5号
調書閲覧許可申請書	様式第58号	第61条第2項
調書謄写許可申請書	様式第59号	第61条第2項
審査請求手続承継届	様式第60号	第62条第2項
審査請求取下書	様式第61号	第63条第2項及び第64条第2項
審査請求取下通知書	様式第62号	第63条第4項
処分取消(修正)通知書	様式第63号	第64条第1項
審査請求継続申出書	様式第64号	第64条第2項
取消判決等通知書	様式第65号	第65条第1項
審査再開通知書	様式第66号	第65条第3項
審査請求打切決定書	様式第67号	第66条第2項
裁決書	様式第68号	第67条第1項

送付書	様式第69号	第67条第3項
裁決に伴う措置指示書	様式第70号	第68条
裁決更正通知書	様式第71号	第69条第2項
再審請求書	様式第72号	第70条第3項

(再審の場合の読替え)

第3条 規則第71条第2項及び第74条の規定により前条の様式を再審について準用する場合において、次のとおり読み替えるものとする。

読み替える様式	読み替えられる字句	読み替える字句
様式第2号、様式第8号及び様式第9号	審査請求書	再審請求書
様式第2号から様式第6号、様式第8号から様式第10号、様式第12号、様式第18号、様式第20号、様式第21号、様式第23号から様式第25号、様式第37号、様式第38号、様式第43号、様式第49号、様式第50号、様式第52号、様式第54号、様式第58号、様式第59号、様式第61号、様式第62号、様式第68号、様式第69号	審査請求人	再審請求人
様式第3号、様式第4号、様式第6号、様式第8号、様式第11号、様式第13号	審査請求	再審請求
様式第3号	審査	再審請求の審査
様式第10号、様式第12号、様式第69号	不利益処分に関する審査請求	再審請求
様式10号	当該審査請求	当該再審請求
様式11号	当該審査請求書	当該再審請求書
様式11号	審査請求日	再審請求日
様式69号	第67条第3項	第74条において準用する第67条第3項前段
様式70号	第68条	第74条において準用する第68条

附 則

この規程は、不利益処分についての不服申立てに関する規則の全部を改正する規則（令和2年公平委規則第4号）の施行の日から施行する。

様式第 1 号

※ 年(審)第 号			
<p style="font-size: 1.2em; margin: 0;">審 査 請 求 書</p> <p style="text-align: right; margin: 0;">(元号) 年 月 日</p> <p style="margin: 0;">岸和田市貝塚市清掃施設組合 公平委員会委員長 様</p> <p style="text-align: right; margin: 0;">(ふりがな) 審査請求人 氏 名 印 住 所 (電話番号)</p> <div style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; border-bottom: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: 80%;"> 〔 代理人により審査請求をする場合には、 代理人の氏名・連絡先・電話番号 〕 </div> <p style="margin: 10px 0;">地方公務員法第 49 条の 2 第 1 項及び不利益処分についての審査請求に関する規則第 3 条の規定に基づき、下記のとおり審査請求をします。</p> <p style="text-align: center; margin: 0;">記</p>			
審査請求人	(ふりがな) 氏 名		
	住 所	(郵便番号) (電話番号)	
	連 絡 先	(郵便番号) (電話番号)	
	生年月日	年 月 日	
	現 在	職 名	
		所 属	
	受けた 処分を 受けた 当時	職 名	
		所 属	
処 分 の 状 況	処分者の職名・氏名		
	処 分 の 内 容		
	処分を受けた年月日 (処分説明書の交付年月日、 交付されなかったときは その経緯)	(元号) 年 月 日	
	処分があったことを知った年月日	(元号) 年 月 日	
	処分説明書を受領した年月日	(元号) 年 月 日	
審理の方法	書面審理 () 口頭審理 (公開) () (非公開) ()		

<p>審査請求の趣旨及び処分に対する具体的な不服の理由</p>	
<p>添付資料</p>	<p>有 ・ 無</p>
<p>添付資料の目録</p>	

- 注)
1. 本書は、正副各1通を提出してください。
 2. ※欄は、記入しないでください。
 3. 「審理の方法」は、希望する方法の()に○を記載してください。
 4. 処分説明書が交付されなかったときは、「処分を受けた年月日」欄にその経緯を記載してください。
 5. 「審査請求の趣旨及び処分に対する具体的な不服の理由」欄は、具体的かつ明確に記載し、必要があれば「別紙のとおり」と記載し、別紙に記載の上添付してください。また、本書と別紙は契印を押してください。
 6. 資料がある場合には、「添付資料」の「有」を○で囲ったうえ、資料を添付してください。また、「添付資料の目録」に添付資料の表示等を記載してください。
 7. 法第49条の3に規定する期間の経過後において審査請求する場合には、「審査請求の趣旨及び処分に対する具体的な不服の理由」の余白に、その理由を記載してください。
 8. 代理人によって審査請求を行う場合には、代理人選任届を添付してください。

審査請求書記載事項変更届

(元号) 年 月 日

岸和田市貝塚市清掃施設組合
公平委員会委員長 様

審査請求人 氏名 印

(元号) 年 月 日付けで提出した審査請求書の記載事項に下記のとおり変更を生じたので届け出ます。

記

変更内容	変更する事項	
	変更前	
	変更後	
変更理由		
変更を生じた日		(元号) 年 月 日

- 注)
1. 本書は、正副各1通を提出してください。
 2. 規則第11条の受理通知書の送付を受けた後に届け出るときは、審査請求書記載事項変更届の「(元号) 年 月 日付けで提出した」を「(元号) 年(審)第 号事案に係る」に読み替えて作成してください。
 3. 代理人によって届出をする場合は、審査請求人欄に代理人の記名押印してください。

代理人選任届

(元号) 年 月 日

岸和田市貝塚市清掃施設組合
公平委員会委員長 様

審査請求人又は処分者 氏名 印

(元号) 年 月 日付けで審査請求した事案について、(元号) 年 月 日に下記の者を代理人に選任したので届け出ます。

記

(ふりがな) 氏 名	
住 所	(電話番号)
職 又 は 職 業	
連 絡 先	(電話番号)
代 理 権 の 範 囲	審査に関する一切の権限 審査請求を取り下げる権限 裁決の送達を受ける権限

- 注)
1. 不要な文言は、削除してください。
 2. 「職又は職業」は、職員の場合には、職及び所属部局を記入してください。
 3. 処分者の場合及び審査請求人が代理人に、審査請求を取り下げる権限又は裁決の送達を受ける権限を委任しないときは、「審査請求を取り下げる権限」又は「裁決の送達を受ける権限」の文言を削除してください。
 4. 審査請求書(様式第1号)と同時に届け出るときは、「審査請求した事案」を「審査請求する事案」に読み替えて作成してください。また、規則第11条の受理通知書の送付を受けた後に届け出るときは、「(元号) 年 月 日付けで審査請求した事案」を「(元号) 年(審)第 号事案」に読み替えて作成してください。

代理人解任届

(元号) 年 月 日

岸和田市貝塚市清掃施設組合
公平委員会委員長 様

審査請求人又は処分者 氏名 印

(元号) 年 月 日付けで審査請求した事案について、(元号) 年 月 日に下記の者を代理人から解任したので届け出ます。

記

(ふりがな) 氏 名	
---------------	--

- 注) 1. 不要な文言は、削除してください。
2. 規則第11条の受理通知書の送付を受けた後に届け出るときは、「(元号) 年 月 日付けで審査請求した事案」を「(元号) 年(審)第 号事案」に読み替えて作成してください。

代理人選任届記載事項変更届

(元号) 年 月 日

岸和田市貝塚市清掃施設組合
公平委員会委員長様

審査請求人又は処分者 氏名 印

(元号) 年 月 日付で届け出た代理人選任届の記載事項に下記のとおり変更を生じたので届け出ます。

記

変更内容	変更を生じた代理人氏名	
	変更する事項	
	変更前	
	変更後	
変更理由		
変更の日	(元号) 年 月 日	

- 注) 1. 不要な文言は、削除してください。
2. 規則第11条の受理通知書の送付を受けた後に届け出るときは、「(元号) 年 月 日付で届け出た」を「(元号) 年(審)第 号事案に係る」に読み替えて作成してください。

主任代理人指定（変更）届

(元号) 年 月 日

岸和田市貝塚市清掃施設組合
公平委員会委員長 様

審査請求人又は処分者 氏名 印

(元号) 年 月 日付けで審査請求した事案について、(元号) 年 月 日に下記の者を主任代理人に指定（変更）したので届け出ます。

記

1 新主任代理人

(ふりがな) 氏 名	
---------------	--

2 前主任代理人

(ふりがな) 氏 名	
---------------	--

- 注)
1. 不要な文言は、削除してください。
 2. 主任代理人を指定する場合は、「1 新主任代理人」の氏名欄に記載してください。
 3. 規則第11条の受理通知書の送付を受けた後に届け出るときは、「(元号) 年 月 日付けで審査請求した」を「(元号) 年(審)第 号」に読み替えて作成してください。

主任代理人指定届（臨時）

（元号） 年 月 日

岸和田市貝塚市清掃施設組合
公平委員会委員長 様

審査請求人又は処分者 氏名 印

（元号） 年 月 日付けで審査請求した事案について、（元号） 年 月 日の口頭審理において、下記の者を主任代理人に臨時に指定したので届け出ます。

記

（ふりがな） 氏 名	
---------------	--

- 注） 1. 不要な文言は、削除してください。
2. 規則第11条の受理通知書の送付を受けた後に届け出るときは、「（元号） 年 月 日付けで審査請求した」を「（元号） 年(審)第 号」に読み替えて作成してください。

岸貝清組公平第 号
(元号) 年 月 日

審査請求補正命令書

(審査請求人) 様

岸和田市貝塚市清掃施設組合公平委員会
委員長 印

あなたが(元号) 年 月 日付けで提出した審査請求書は、下記の事項が不備
ですから、(元号) 年 月 日までに補正をするよう命じます。

なお、上記期限までに補正書の提出がないときは、あなたの審査請求を却下してくださ
い。があります。

記

補正事項	
------	--

備考 審査請求書補正書は正副各 1 通を提出してください。

審査請求書補正書

(元号) 年 月 日

岸和田市貝塚市清掃施設組合
公平委員会委員長 様

審査請求人 氏名 印

(元号) 年 月 日付けで提出した審査請求書に関し、貴委員会から補正を命
じられた事項について、下記のとおり補正したので申し出ます。

記

補正事項	
補正の内容	

- 注) 1. 本書は正副各1通を提出してください。
2. 代理人により補正をする場合は、審査請求人の氏名を記入し、
その下に当該代理人の記名押印をしてください。

岸貝清組公平第 号
(元号) 年 月 日

受理通知書 (審査請求人)

(審査請求人) 様

岸和田市貝塚市清掃施設組合公平委員会
委員長 印

(元号) 年 月 日付で提出された不利益処分に関する審査請求については、下記のとおり受理しましたので通知します。

なお、審理の過程で、当該審査請求が受理の要件を満たさないことが判明した場合は、却下とすることがあります。

記

- 1 審査請求人
- 2 処分者
- 3 受理年月日 (元号) 年 月 日
- 4 事案名 (元号) 年 (審) 第 号事案
- 5 審理の方法

備考 今後、本委員会あてに書面を提出する場合は、上記事案名を本文に明記してください。

岸貝清組公平第 号
(元号) 年 月 日

受理通知書 (処分者)

(処分者) 様

岸和田市貝塚市清掃施設組合公平委員会
委員長 印

貴職の行った下記処分に対する審査請求について、下記のとおり受理しましたので、当該審査請求書の副本を添えて通知します。

なお、答弁書の提出を求めますので、(元号) 年 月 日までに正副各 1 通を本委員会に提出してください。

記

- 1 処分を受けた者の氏名
- 2 処分を受けた当時の職及び所属
- 3 処分を受けた年月日
- 4 処分の内容
- 5 審査請求日 (元号) 年 月 日
- 6 受理年月日 (元号) 年 月 日
- 7 事案名 (元号) 年 (審) 第 号事案
- 8 審理の方法

備考 今後、本委員会あてに書面を提出する場合は、上記事案名を本文に明記してください。

岸貝清組公平第 号
(元号) 年 月 日

却下通知書 (審査請求人)

(審査請求人) 様

岸和田市貝塚市清掃施設組合公平委員会
委員長 印

(元号) 年 月 日付けでなされた不利益処分に関する審査請求については、
下記の理由により却下してください。と決定したので通知します。

記

却下理由

- 教示
- 1 この決定に対する取消しの訴えは、この決定があったことを知った日の翌日から起算して6月以内に、岸和田市貝塚市清掃施設組合（岸和田市貝塚市清掃施設組公平委員会が被告の代表者となります。）を被告として提起することができます。
 - 2 ただし、上記の期間が経過する前に、この決定があった日の翌日から起算して1年を経過した場合は、決定の取消しの訴えを提起してください。はできなくなります。
なお、正当な理由があるときは、上記の期間やこの決定があった日の翌日から起算して1年を経過した後であっても、決定の取消しの訴えを提起することが認められる場合があります。

- 注) 1. 規則第10条の規定により却下するときは、「(元号) 年 月 日付けでなされた不利益処分に関する審査請求」を「(元号) 年(審)第 号事案」に読み替えて作成すること。

併合審査申請書

(元号) 年 月 日

岸和田市貝塚市清掃施設組合
公平委員会委員長 様

審査請求人又は処分者 氏名
審査請求人又は処分者 氏名

印
印

下記の審査請求は、併合して審査されるよう申請します。

記

事 案 名	
申 請 理 由	

- 注) 1. 審査請求人が申請する場合には、審査請求人ごとの審査請求書（様式第 1 号）の提出と同時又は事後に提出してください。
2. 審査請求書と同時に提出する場合には、事案名欄に審査請求書の提出日及び審査請求人名を記載してください。
3. 審査請求人又は処分者が多数人に及ぶ場合は、〇〇外〇名として、他の者は別紙に記名押印してください。

分離審査申請書

(元号) 年 月 日

岸和田市貝塚市清掃施設組合
公平委員会委員長 様

審査請求人又は処分者 氏名 印
審査請求人又は処分者 氏名 印

下記の審査請求は、分離して審査されるよう申請します。

記

事 案 名	
申 請 理 由	

注) 1. 審査請求人又は処分者が多数人に及ぶ場合は、〇〇外〇名として、他の者は別紙に記名押印してください。

岸貝清組公平第 号
(元号) 年 月 日

併合（分離）審査通知書

（当事者）様

岸和田市貝塚市清掃施設組合公平委員会
委員長 印

下記の事案の審査は、（併合により審査されていましたが、）（元号）年 月
日付けで併合（分離）することに決定したので、通知します。

記

事 案 名	審 査 請 求 受 理 年 月 日	処 分 者 名	処 分 年 月 日	処 分 の 内 容	審 査 請 求 人 名

注) 1. 不要な文言は、削除すること。

代表者選任（解任）届

（元号） 年 月 日

岸和田市貝塚市清掃施設組合
公平委員会委員長 様

審査請求人又は処分者 氏名 印
審査請求人又は処分者 氏名 印

（元号） 年 月 日付け岸貝清組公平第 号で審査を併合された事案について、下記審査請求人を代表者として選任（解任）したので届け出ます。

記

(ふりがな) 審査請求人氏名	
-------------------	--

- 注) 1. 不要な文言は、削除してください。
2. 審査請求人又は処分者が複数人に及ぶ場合は、〇〇外〇名として、他の者は別紙に記名押印してください。

口頭による意見の申立書

(元号) 年 月 日

岸和田市貝塚市清掃施設組合
公平委員会委員長 様

審査請求人又は処分者 氏名 印

(元号) 年 (審) 第 号事案について、下記のとおり口頭で意見を述べる機会を与えられるよう申し立てます。

記

意見の要旨	
陳述所要時間	

- 注)
1. 本書は正副各 1 通を提出してください。
 2. 不要な文言は、削除してください。
 3. 「意見の要旨」は、具体的かつ明確に記載し、必要があれば「別紙のとおり」と記入し、別紙に記載の上添付してください。

答 弁 書

(元号) 年 月 日

岸和田市貝塚市清掃施設組合
公平委員会委員長 様

処分者 氏名 印

(元号) 年 (審) 第 号事案について、貴委員会から (元号) 年 月 日付け岸貝清組公平第 号で答弁書の提出を求められましたので、下記のとおり答弁します。

記

- 注)
1. 本書は正副各 1 通を提出してください。
 2. 答弁の内容は、処分の理由に関する具体的な説明及び審査請求人の主張に対する答弁について、具体的かつ明確に記載し、必要があれば「別紙のとおり」と記入し、別紙に記載の上添付してください。
 3. 資料があれば添付してください。必要と認めないものは返却します。

反 論 書

(元号) 年 月 日

岸和田市貝塚市清掃施設組合
公平委員会委員長 様

審査請求人 氏名 印

(元号) 年 (審) 第 号事案について、貴委員会から (元号) 年 月 日付け岸貝清組公平第 号で反論書の提出を求められましたので、下記のとおり反論します。

記

- 注)
1. 本書は正副各 1 通を提出してください。
 2. 反論の内容は、処分者の主張に対する認否及び反論について、具体的かつ明確に記載し、必要があれば「別紙のとおり」と記入し、別紙に記載の上添付してください。
 3. 資料があれば添付してください。必要と認めないものは返却します。

準 備 書 面

(元号) 年 月 日

岸和田市貝塚市清掃施設組合
公平委員会委員長 様

審査請求人又は処分者 氏名 印

(元号) 年 (審) 第 号事案について、(貴委員会から (元号) 年 月
日付け岸貝清組公平第 号で準備書面の提出を求められましたので、) 下記のとおり
陳述します。

記

- 注) 1. 本書は正副各 1 通を提出してください。
2. 不要な文言は、削除してください。
3. 陳述の内容は、具体的かつ明確に記載し、必要があれば「別紙のとおり」と記入し、別紙に記載の上添付してください。

岸貝清組公平第 号
(元号) 年 月 日

準備書面請求書

 (当事者) 様

岸和田市貝塚市清掃施設組合公平委員会
委 員 長 ⑩

(元号) 年 (審) 第 号事案について、書面 (口頭) 審理の準備のため、準備書面の提出を求めますので、(元号) 年 月 日までに正副各 1 通を本委員会に提出してください。

記

1. 陳述を求める事項

注) 1. 不要な文言は、削除すること。

積 明 書

(元号) 年 月 日

岸和田市貝塚市清掃施設組合
公平委員会委員長 様

審査請求人又は処分者 氏名 印

(元号) 年 (審) 第 号事案に関する (元号) 年 月 日付け岸貝清組
公平第 号で積明を求められた事項について、下記のとおり積明します。

記

- 注)
1. 本書は正副各 1 通を提出してください。
 2. 不要な文言は、削除してください。
 3. 積明の内容は、具体的かつ明確に記載し、必要があれば「別紙のとおり」と記入し、別紙に記載の上添付してください。

求積明申立書

(元号) 年 月 日

岸和田市貝塚市清掃施設組合
公平委員会委員長 様

審査請求人又は処分者 氏名 印

(元号) 年 (審) 第 号事案について、相手方当事者に対し、下記のとおり積明を求めよう申し立てます。

記

求積明事項	
-------	--

- 注)
1. 本書は正副各 1 通を提出してください。
 2. 不要な文言は、削除してください。
 3. 求積明事項は、箇条書で、具体的かつ明確に記載し、必要があれば「別紙のとおり」と記入し、別紙に記載の上添付してください。

岸貝清組公平第 号
(元号) 年 月 日

求釈明措置通知書

 (当事者) 様

岸和田市貝塚市清掃施設組合公平委員会
委 員 長 ⑩

(元号) 年 (審) 第 号事案について、下記のとおり、相手方当事者に対し、釈明を求めたので通知します。

記

相手方当事者名	
求 釈 明 事 項	
釈 明 の 要 旨	

岸貝清組公平第 号
(元号) 年 月 日

書面審理終了予定日通知書

(当事者) 様

岸和田市貝塚市清掃施設組合公平委員会
委員長 印

(元号) 年 (審) 第 号事案について、下記のとおり、書面審理の終了予定日を通知します。

(なお、この通知があった後、口頭審理の請求はできませんので、併せて通知します。)

記

書面審理の終了予定日	(元号) 年 月 日
------------	------------

注) 1. 不要な文言は、削除すること。

岸貝清組公平第 号
(元号) 年 月 日

書面審理終了通知書

(当事者) 様

岸和田市貝塚市清掃施設組合公平委員会
委員長 印

(元号) 年 (審) 第 号事案について、下記のとおり、書面審理を終了したので
通知します。

記

書面審理の終了日	(元号) 年 月 日
書面審理の終了理由	

注) 1. 不要な文言は、削除すること。

口頭審理請求届

(元号) 年 月 日

岸和田市貝塚市清掃施設組合
公平委員会委員長 様

審査請求人 氏名 印

(元号) 年 (審) 第 号事案について、公開 (非公開) 口頭審理を請求します。

注) 1. 不要な文言は、削除してください。

口頭審理撤回届

(元号) 年 月 日

岸和田市貝塚市清掃施設組合
公平委員会委員長 様

審査請求人 氏名 印

(元号) 年 (審) 第 号事案について、口頭審理の請求を撤回します。

公開(非公開)口頭審理請求変更書

(元号) 年 月 日

岸和田市貝塚市清掃施設組合
公平委員会委員長 様

審査請求人 氏名 印

(元号) 年 (審) 第 号事案について、公開 (非公開) 口頭審理を請求しましたが、非公開 (公開) 口頭審理の請求に変更します。

注) 1. 不要な文言は、削除してください。

岸貝清組公平第 号
(元号) 年 月 日

口頭審理通知書

(当事者) 様

岸和田市貝塚市清掃施設組合公平委員会
委員長 印

(元号) 年 (審) 第 号事案について、下記のとおり、口頭審理を行いますので
通知します。

記

- 1 審理開始の日時 (元号) 年 (審) 第 号事案第 回口頭審理
(元号) 年 月 日午前 (午後) 時 分
- 2 場所
- 3 審理の公開非公開の別

注) 1. 不要な文言は、削除すること。

口頭審理期日変更申立書

(元号) 年 月 日

岸和田市貝塚市清掃施設組合
公平委員会委員長 様

審査請求人又は処分者 氏名 印

(元号) 年 (審) 第 号事案について、第 回口頭審理の期日を (元号)
年 月 日 時 分からと指定されましたが、同日は審査請求人 (処分者) 及び
代理人が共に下記のとおり出席できませんので、審理の日時を (元号) 年 月
日以降に変更していただきますよう申し立てます。

記

1. 理由

- 注) 1. 不要な文言は、削除してください。
2. 理由は、具体的かつ明確に記載してください。
3. 口頭審理期日の7日前の日までに提出してください。

岸貝清組公平第 号
 (元号) 年 月 日

口頭審理期日変更通知書

(当事者) 様

岸和田市貝塚市清掃施設組合公平委員会
 委員長 印

(元号) 年 (審) 第 号事案に関する第 回口頭審理の期日については、(元号) 年 月 日付け岸貝清組公平第 号 ((元号) 年 月 日第 回口頭審理) で通知したところです。

この度、審査請求人(処分者)から口頭審理期日変更の申立てがあり、下記のとおり、口頭審理期日の変更を行うこととしたので通知します。

記

審理開始 の 日 時	変更後	(元号) 年 月 日午前(午後) 時 分
	変更前	(元号) 年 月 日午前(午後) 時 分
変更理由		

注) 1. 不要な文言は、削除すること。

最終陳述書

(元号) 年 月 日

岸和田市貝塚市清掃施設組合
公平委員会委員長 様

審査請求人又は処分者 氏名 印

(元号) 年 (審) 第 号事案について、下記のとおり最終陳述します。

記

- 注)
1. 本書は正副各 1 通を提出してください。
 2. 不要な文言は、削除してください。
 3. 陳述の内容は、審理の全過程を通じて主張したことを総括し、その主張が証拠資料調査の結果どのように立証されたかを整理して記載し、必要があれば「別紙のとおり」と記入し、別紙に記載の上添付してください。

岸貝清組公平第 号
(元号) 年 月 日

口頭審理終了通知書

(当事者) 様

岸和田市貝塚市清掃施設組合公平委員会
委員長 印

(元号) 年 (審) 第 号事案について、下記のとおり、口頭審理を終了したので
通知します。

記

口 頭 審 理 の 終 了 日	(元号) 年 月 日
口 頭 審 理 の 終 了 理 由	

証拠申出書

(元号) 年 月 日

岸和田市貝塚市清掃施設組合
公平委員会委員長 様

審査請求人又は処分者 氏名 印

(元号) 年(審)第 号事案について、下記のとおり証拠を申し出ます。

記

証 拠	表 示	
	所 在	
	作 成 者	
証明すべき事項及びこれと証拠との具体的な関係		

- 注)
1. 本書は正副各1通を提出してください。
 2. 不要な文言は、削除してください。
 3. 「証拠の表示」は、その名称等を具体的に記載してください。
 4. 「証拠の作成者」は、書類又は記録を証拠として提出する場合には限り記載してください。
 5. 記載する事項が多い場合は、「別紙のとおり」と記入し、別紙に記載の上添付してください。
 6. 証拠が書類又は記録である場合は、その写し2通を添付してください。

証拠資料調査申立書

(元号) 年 月 日

岸和田市貝塚市清掃施設組合
公平委員会委員長 様

審査請求人又は処分者 氏名 印

(元号) 年(審)第 号事案について、下記のとおり証拠資料調査を申し立てます。

記

証拠資料	表示	
	所在	
	作成者	
証明すべき事項及びこれと証拠資料との具体的な関係		

- 注)
1. 本書は正副各1通を提出してください。
 2. 不要な文言は、削除してください。
 3. 「証拠資料の表示」は、その名称等を具体的に記載してください。
 4. 「証拠資料の作成者」は、書類又は記録を証拠として申し立てる場合に限り記載してください。
 5. 記載する事項が多い場合は、「別紙のとおり」と記入し、別紙に記載の上添付してください。

岸貝清組公平第 号
(元号) 年 月 日

証拠資料調査の申立等却下通知書

(当事者) 様

岸和田市貝塚市清掃施設組合公平委員会
委員長 印

(元号) 年 (審) 第 号事案について、下記のとおり、証拠の申出(証拠資料調査の申立て)を却下したので通知します。

記

- 1 却下した申出 (申立て)
- 2 却下の理由

- 注)
1. 不要な文言は、削除すること。
 2. 規則第47条の規定により準用する場合は、「証拠の申出(証拠資料調査の申立て)」を「同行証人出席承認(証人尋問)の申立て」に、「却下した申出(申立て)」を「却下した申立て」に読み替えて作成すること。
 3. 規則第57条第5項の規定により準用する場合は、「証拠の申出(証拠資料調査の申立て)」を「当事者尋問の申立て」に、「却下した申出(申立て)」を「却下した申立て」に読み替えて作成すること。

岸貝清組公平第 号
(元号) 年 月 日

証拠資料提出要求書

_____(氏名) 様

岸和田市貝塚市清掃施設組合公平委員会
委員長 (印)

(元号) 年 (審) 第 号事案について、下記のとおり、証拠資料の提出を求めます。

なお、正当な理由なく出席しなかった場合には、地方公務員法第 61 条第 1 号の規定に基づき、3 年以下の懲役又は 1 0 0 万円以下の罰金に処せられることがありますから、念のため申し添えます。

記

- 1 証拠資料を提出すべき者の氏名及び住所
- 2 証拠資料を提出すべき期限及び提出場所
- 3 提出すべき証拠資料の表示

同行証人出席承認申立書

(元号) 年 月 日

岸和田市貝塚市清掃施設組合
公平委員会委員長 様

審査請求人又は処分者 氏名 印

(元号) 年 (審) 第 号事案について、下記のとおり同行する者を証人として出席させることの承認を申し立てます。

記

証人	(ふりがな) 氏名	
	住所	(電話番号)
	職又は職業	
証言を求めようとする事項及びこれと証人の関係		
尋問事項の要領		
所要尋問時間		

- 注)
1. 本書は正副各1通を提出してください。
 2. 不要な文言は、削除してください。
 3. 「尋問事項の要領」は、具体的かつ明確に記載してください。
 4. 記載する事項が多い場合は、「別紙のとおり」と記入し、別紙に記載の上添付してください。

同行証人不出席届

(元号) 年 月 日

岸和田市貝塚市清掃施設組合
公平委員会委員長 様

審査請求人又は処分者 氏名 印

(元号) 年 (審) 第 号事案について、証人を出席させることの承認を得ましたが、下記の理由により出席できませんので届け出ます。

記

1. 出席の承認を得た証人の氏名
2. 出席の承認を得た口頭審理期日
3. 理由

- 注) 1. 不要な文言は、削除してください。
2. 「理由」は、具体的かつ明確に記載してください。

証人尋問申立書

(元号) 年 月 日

岸和田市貝塚市清掃施設組合
公平委員会委員長 様

審査請求人又は処分者 氏名 印

(元号) 年(審)第 号事案について、下記のとおり証人尋問を申し立てます。

記

証人	(ふりがな) 氏 名	
	住 所	(電話番号)
	職又は職業	
証明すべき事項及びこれと証人との関係		
尋問事項の要領		
所要尋問時間		

- 注) 1. 本書は正副各1通を提出してください。
2. 不要な文言は、削除してください。
3. 「尋問事項の要領」は、具体的かつ明確に記載してください。
4. 記載する事項が多い場合は、「別紙のとおり」と記入し、別紙に記載の上添付してください。

岸貝清組公平第 号
(元号) 年 月 日

証人呼出状

証人 (住所・氏名) _____ 様

岸和田市貝塚市清掃施設組合公平委員会
委員長 (印)

(元号) 年 (審) 第 号事案について、下記のとおりあなたを証人として喚問します。出席してください。

出席の際は、この証人呼出状及び印鑑を持参してください。

また、出席してください。ができない場合には、遅滞なくその旨を本委員会に届け出てください。

なお、正当な理由なく出席しなかった場合には、地方公務員法第 61 条第 1 号の規定に基づき、3 年以下の懲役又は 100 万円以下の罰金に処せられることがありますから、念のため申し添えます。

記

1 証人 氏名
住所
職名又は職業

2 出席日時 (元号) 年 月 日 午前 (午後) 時 分

3 出席場所

4 証言を求めようとする事項

- 注) 1. 不要な文言は、削除すること。
2. 規則第 57 条第 4 項の規定により準用する場合は、「証人」を「当事者」に、「喚問」を「尋問」に読み替え、なお書きを削除して作成すること。

証人不出席届

(元号) 年 月 日

岸和田市貝塚市清掃施設組合
公平委員会委員長 様

証人 氏名 印

(元号) 年 (審) 第 号事案について、(元号) 年 月 日付け岸貝清組公平第 号で証人として出席するよう呼出しを受けましたが、下記の理由により出席できませんので届け出ます。

記

1. 呼出しを受けた審理期日 (元号) 年 月 日
2. 理由

- 注) 1. 「理由」は、具体的かつ明確に記載してください。
2. 規則第57条第4項の規定により準用する場合は、「証人」を「当事者」に読み替えて作成してください。

宣 誓 書

わたしは、証人として、良心に従って真実を述べ、何事も隠さず、また、何事も付け加えないことを誓います。

(元号) 年 月 日

証人氏名

④

注) 1. 規則第57条第4項の規定により準用する場合は、「証人」を「当事者」に読み替えて作成してください。

口述書

(元号) 年 月 日

岸和田市貝塚市清掃施設組合
公平委員会委員長 様

証人 氏名 印

(元号) 年 (審) 第 号事案に関する (元号) 年 月 日付け岸貝清組
公平第 号で口述書の提出を求められた証言事項について、下記のとおり証言します。
なお、宣誓書を別紙のとおり添付します。

記

証 言 事 項	証 言 内 容

- 注)
1. 本書は正副各 1 通を提出してください。
 2. 「証言内容」は、証言事項ごとに整理し、具体的かつ明確に記載してください。
 3. 記載する事項が多い場合は、「別紙のとおり」と記入し、別紙に記載の上添付してください。
 4. 宣誓書は、様式第46号を用いてください。
 5. 規則第57条第4項の規定により準用する場合は、「証人」を「当事者」に読み替えて作成してください。

岸貝清組公平第 号
(元号) 年 月 日

口述書提出要求書

証人 (住所・氏名) _____ 様

岸和田市貝塚市清掃施設組合公平委員会
委員長 ⑩

本委員会では (元号) 年 月 日付け岸貝清組公平第 号であなたに (元号) 年 (審) 第 号事案に係る証人として出席を依頼していましたが、口頭による証言に代えて口述書の提出を求めることとしましたので、下記のとおり提出してください。
なお、正当な理由なく提出しなかった場合又は虚偽の事項を記載した場合には、地方公務員法第 61 条第 1 号の規定に基づき、3 年以下の懲役又は 1 0 0 万円以下の罰金に処せられることがありますから、念のため申し添えます。

記

- 1 証 人 氏 名
住 所
職名又は職業
- 2 提 出 書 類 口述書及び宣誓書 別添のとおり
- 3 提 出 期 限 (元号) 年 月 日
- 4 提 出 場 所
- 5 証言を求めようとする事項

注) 1. 規則第57条第4項の規定により準用する場合は、「証人 (住所・氏名)」を「当事者 (氏名)」に、「証人として」を「当事者尋問のため」に、「1 証人」を「1 当事者」に読み替え、なお書きを削除して作成すること。

鑑定申立書

(元号) 年 月 日

岸和田市貝塚市清掃施設組合
公平委員会委員長 様

審査請求人又は処分者 氏名 印

(元号) 年 (審) 第 号事案について、下記のとおり鑑定を申し立てます。

記

鑑 定 事 項	
証明しようとする事項 及びこれと証拠との関係	

- 注) 1. 本書は正副各 1 通を提出してください。
2. 不要な文言は、削除してください。
3. 「鑑定事項」は、箇条書で具体的かつ明確に記載してください。
4. 記載する事項が多い場合は、「別紙のとおり」と記入し、別紙に記載の上添付してください。

検証申立書

(元号) 年 月 日

岸和田市貝塚市清掃施設組合
公平委員会委員長 様

審査請求人又は処分者 氏名 印

(元号) 年(審)第 号事案について、下記のとおり検証を申し立てます。

記

検証の目的物の表示	
検証の目的物の所在地	
検 証 の 目 的	
証明しようとする事項 及びこれと証拠との関係	

- 注) 1. 本書は正副各1通を提出してください。
2. 不要な文言は、削除してください。
3. 「検証の目的」は、箇条書で具体的かつ明確に記載してください。
4. 記載する事項が多い場合は、「別紙のとおり」と記入し、別紙に記載の上添付してください。

岸貝清組公平第 号
(元号) 年 月 日

検証通知書

 (当事者) 様

岸和田市貝塚市清掃施設組合公平委員会
委 員 長 ⑩

(元号) 年 (審) 第 号事案について、下記のとおり、検証を行うこととしたので通知します。

記

- 1 検証の日時 (元号) 年 月 日午前 (午後) 時 分
- 2 検証の場所

所在地における証拠資料調査申立書

(元号) 年 月 日

岸和田市貝塚市清掃施設組合
公平委員会委員長 様

審査請求人又は処分者 氏名 印

(元号) 年 (審) 第 号事案について、下記のとおり所在地における証拠資料調査を申し立てます。

記

証拠(証人等又は証拠資料)の 名 称	
証 拠 の 所 在 地	
証拠の所在地における証拠資料調査が必要な理由	

- 注) 1. 本書は正副各 1 通を提出してください。
2. 不要な文言は、削除してください。
3. 記載する事項が多い場合は、「別紙のとおり」と記入し、別紙に記載の上添付してください。

岸貝清組公平第 号
(元号) 年 月 日

所在地における証拠資料調査通知書

(当事者) 様

岸和田市貝塚市清掃施設組合公平委員会
委員長 印

(元号) 年 (審) 第 号事案について、下記のとおり、所在地における証拠資料調査を行うこととしたので通知します。

記

- 1 所在地における証拠資料調査の日時
(元号) 年 月 日午前 (午後) 時 分
- 2 所在地における証拠資料調査場所

当事者尋問申立書

(元号) 年 月 日

岸和田市貝塚市清掃施設組合
公平委員会委員長 様

審査請求人又は処分者 氏名 印

(元号) 年(審)第 号事案について、下記のとおり当事者尋問を申し立てます。

記

当事者本人の氏名	
証明すべき事実	
尋問事項の要領	
所要尋問時間	

- 注)
1. 本書は正副各1通を提出してください。
 2. 不要な文言は、削除してください。
 3. 「尋問事項の要領」は、具体的かつ明確に記載してください。
 4. 記載する事項が多い場合は、「別紙のとおり」と記入し、別紙に記載の上添付してください。

口頭審理記録書（第 回口頭審理）	
1 事案の表示	(元号) 年 (審) 第 号事案
2 担当した委員及び出席した事務局職員の氏名	
3 出席した当事者及び代理人の氏名	
4 出席した証人及び鑑定人の氏名	
5 場所及び年月日	(元号) 年 月 日 時 分～ 時 分
6 公開又は非公開の別	
7 審理内容の概要	
8 証人及び当事者の尋問、鑑定並びに検証の記録	
(元号) 年 月 日	
公平委員会委員長 公平委員会委員 公平委員会委員 調書作成事務局職員	
㊟ ㊟ ㊟ ㊟	

注) 1. 記載する事項が多い場合は、「別紙のとおり」と記入し、別紙に記載の上添付すること。

準備手続記録書（第 回）	
1 事案の表示	(元号) 年 (審) 第 号事案
2 担当した委員及び出席した事務局職員の氏名	
3 出席した当事者及び代理人の氏名	
4 場所及び年月日	(元号) 年 月 日 時 分～ 時 分
5 協議事項の内容	
(元号) 年 月 日	
公平委員会委員長 公平委員会委員 公平委員会委員 調書作成事務局職員	
⑩ ⑩ ⑩ ⑩	

注) 1. 記載する事項が多い場合は、「別紙のとおり」と記入し、別紙に記載の上添付すること。

書面審理記録書（第 回書面審理）	
1 事案の表示	(元号) 年(審)第 号事案
2 担当した委員及び出席した事務局職員の氏名	
3 出席した当事者及び代理人の氏名	
4 出席した証人及び鑑定人の氏名	
5 場所及び年月日	(元号) 年 月 日 時 分～ 時 分
6 審理内容の概要	
7 証人及び当事者の尋問、鑑定並びに検証の記録	
(元号) 年 月 日	
公平委員会委員長 (印) 公平委員会委員 (印) 公平委員会委員 (印) 調書作成事務局職員 (印)	

- 注) 1. 審尋を行った場合の記録は、「6 審理内容の概要」に記載すること。
 2. 記載する事項が多い場合は、「別紙のとおり」と記入し、別紙に記載の上添付すること。

調書閲覧許可申請書

(元号) 年 月 日

岸和田市貝塚市清掃施設組合
公平委員会委員長 様

審査請求人又は処分者 氏名 印

(元号) 年 (審) 第 号事案に関する下記の書類の閲覧の許可を申請します。

記

注) 1. 不要な文言は、削除してください。

調書謄写許可申請書

(元号) 年 月 日

岸和田市貝塚市清掃施設組合
公平委員会委員長 様

審査請求人又は処分者 氏名 印

(元号) 年 (審) 第 号事案に関する下記の書類の謄写の許可を申請します。

記

注) 1. 不要な文言は、削除してください。

審査請求手続承継届

(元号) 年 月 日

岸和田市貝塚市清掃施設組合
公平委員会委員長 様

審査請求人相続人等 氏名
住所
電話番号 印

(元号) 年 (審) 第 号事案の審査請求人 (氏名) が、(元号) 年 月 日に死亡したことに伴い、当該審査請求人の地位を承継しましたので、届け出ます。なお、代理人の選任については、審査請求人 (氏名) の代理人 (氏名) を引き続き代理人として選任します。

- 注) 1. 戸籍謄本等承継を証明する書面を添付してください。
2. 従来 of 代理人を選任しない場合は、なお書きを削除し、代理人選任届 (様式第 3 号) を提出してください。
3. 不要な文言は、削除してください。

審査請求取下書

(元号) 年 月 日

岸和田市貝塚市清掃施設組合
公平委員会委員長 様

審査請求人 氏名 印

(元号) 年 (審) 第 号事案の審査請求 (のうち〇〇の部分) を取り下げます。

- 注) 1. 本書は正副各 1 通を提出してください。
2. 不要な文言は、削除してください。

岸貝清組公平第 号
(元号) 年 月 日

審査請求取下通知書

処分者 様

岸和田市貝塚市清掃施設組合公平委員会
委員長 印

(元号) 年 (審) 第 号事案について、審査請求人が審査請求 (のうち〇〇の部分) を取り下げたので、通知します。

注) 1. 不要な文言は、削除すること。

処分取消（修正）通知書

(元号) 年 月 日

岸和田市貝塚市清掃施設組合
公平委員会委員長 様

処分者 氏名 印

(元号) 年 (審) 第 号事案に係る処分を、下記のとおり取消（修正）したので
通知します。

記

処分の取消（修正）年月日	(元号) 年 月 日	
修正の内容	修正前	修正後
取消（修正）の理由		

- 注) 1. 本書は正副各 1 通を提出してください。
2. 「修正の内容」は、処分の修正の場合に限り記載してください。
3. 「取消（修正）の理由」は、具体的かつ明確に記載してください。
4. 不要な文言は、削除してください。

審査請求継続申出書

(元号) 年 月 日

岸和田市貝塚市清掃施設組合
公平委員会委員長 様

審査請求人 氏名 印

(元号) 年 (審) 第 号事案に係る処分については、(元号) 年 月 日に修正されましたが、なお下記の理由により、審査請求を継続します。

記

1 審査請求を継続する理由

注) 1. 本書は正副各 1 通を提出してください。

取消判決等通知書

(元号) 年 月 日

岸和田市貝塚市清掃施設組合
公平委員会委員長 様

審査請求人又は処分者 氏名 印

(元号) 年 (審) 第 号事案に係る処分については、下記のとおり処分の取消 (無効を確認する) 判決が確定したので通知します。

記

判 決 年 月 日	(元号) 年 月 日
判 決 確 定 年 月 日	(元号) 年 月 日
判 決 の 内 容	

- 注) 1. 不要な文言は、削除してください。
2. 判決書の写しを添付してください。

岸貝清組公平第 号
(元号) 年 月 日

審査再開通知書

当事者 様

岸和田市貝塚市清掃施設組合公平委員会
委員長 印

(元号) 年 (審) 第 号事案について、当該審査請求を却下 (棄却) した裁決が判決により取り消されたので、行政事件訴訟法 (昭和 37 年法律第 139 号) 第 33 条第 2 項の規定に基づき、審査の再開を通知します。

- 注) 1. 不要な文言は、削除すること。
2. 行政事件訴訟法第33条第3項の規定に基づき審査を再開する場合は、「却下 (棄却)」を「認容」に、「第2項」を「第3項」に読み替えて作成すること。

岸貝清組公平第 号
(元号) 年 月 日

審査請求打切通知書

当事者 様

岸和田市貝塚市清掃施設組合公平委員会
委員長 印

(元号) 年 (審) 第 号事案について、下記のとおりその審査を打ち切ったので
通知します。

記

- 1 審査を打ち切った年月日 (元号) 年 月 日
- 2 審査打切理由
- 3 審査打切りに伴う措置 (審査請求の棄却)

(元号) 年 (審) 第 号

裁 決 書

審査請求人 (所 属)
氏 名
職 名

主 文

事実及び争点

1

2

理 由

1

2

よって、主文のとおり裁決する。

(元号) 年 月 日

岸和田市貝塚市清掃施設組合公平委員会

委 員 長

Ⓜ

委 員

Ⓜ

委 員

Ⓜ

岸貝清組公平第 号
(元号) 年 月 日

送付書

(当事者又は代理人) 様

岸和田市貝塚市清掃施設組合公平委員会
委員長 印

(元号) 年 (審) 第 号事案に係る審査請求人 (外○名) の不利益処分に関する審査請求について、(元号) 年 月 日に別添裁決書のとおり裁決しましたので、不利益処分についての審査請求に関する規則(令和2年公平委規則第4号)第67条第3項の規定により送達します。

(なお、この裁決について、同規則第70条第2項の規定により、裁決のあった日の翌日から起算して6月以内に本委員会に対して再審の請求をすることができます。)

- 教示
- 1 この裁決に対する取消しの訴えは、この裁決があったことを知った日の翌日から起算して6月以内に、岸和田市貝塚市清掃施設組合(岸和田市貝塚市清掃施設組公平委員会が被告の代表者となります。)を被告として提起することができます。
 - 2 ただし、上記の期間が経過する前に、この裁決があった日の翌日から起算して1年を経過した場合は、裁決の取消しの訴えを提起することはできなくなります。
なお、正当な理由があるときは、上記の期間やこの裁決があった日の翌日から起算して1年を経過した後であっても裁決の取消しの訴えを提起することが認められる場合があります。

- 注)
1. 不要な文言は、削除すること。
 2. 処分者に対する送付書を作成の場合は、なお書き及び教示を削除すること。

岸貝清組公平第 号
(元号) 年 月 日

裁決に伴う措置指示書

任命権者 様

岸和田市貝塚市清掃施設組合公平委員会
委員長 ⑩

本委員会は（元号） 年（審）第 号事案に関する裁決に伴い、地方公務員法第 50 条第 3 項及び不利益処分についての審査請求に関する規則（令和 2 年公平委規則第 4 号）第 68 条の規定に基づき、下記のとおり是正のために執るべき措置を指示します。

記

岸貝清組公平第 号
(元号) 年 月 日

裁決更正通知書

(当事者) 様

岸和田市貝塚市清掃施設組合公平委員会
委員長 印

(元号) 年 (審) 第 号事案に関する裁決について、明白な誤りがあり、下記のとおり更正したので通知します。
この裁決更正通知書は裁決書と併せて保管してください。

記

	更正前	更正後
更正の箇所 及び内容		
更正の理由		

再審を請求する理由	
再審の請求の年月日	(元号) 年 月 日
添付資料	有 ・ 無
添付資料の目録	

- 注)
1. 本書は、正副各1通を提出してください。
 2. ※欄は、記入しないでください。
 3. 「再審の理由」欄は、具体的かつ明確に記載し、必要があれば「別紙のとおり」と記載し、別紙に記載の上添付してください。また、本書と別紙に契印を押してください。
 4. 資料がある場合には、「添付資料」の「有」を○で囲ったうえ、資料を添付してください。また、「添付資料の目録」に添付資料の表示等を記載してください。
 5. 代理人によって再審請求を行う場合には、代理人選任届を添付してください。